

7/15 邑久中学校で、交通安全教室がありました。 ～JA 共済による警察と連携した交通事故対策活動～

交通安全教室を開催し、スタントマンが危険な自転車走行に伴う交通事故の再現を行います。生徒に交通事故の危険性を疑似体験させる教育事業（スケアード・ストレイト教育技法）を通じて、安全な自転車の利用を伝えます。



【道から飛び出して、車と衝突】



確認せずに道から飛び出したために、車と衝突してしまいました。



【巻き込み事故】

左折する車に巻き込まれてしまいました。



【止まっている車のそばは要注意！】

止まっている車のかげから出てきた車と衝突してしまいました。



【交通違反運転で、事故に】

自転車の二人乗り
傘さし運転
スマホのながら運転
などの交通違反がもとで事故になってしまいました。



【止まっている車のドアが突然あいて衝突】

止まっている車のそばを通行していたら、突然ドアがあいて衝突してしまいました。



どのパターンも本当にハッ!としました。でも、だれの身に・いつ起きても不思議ではないのも確かです。だれしも、こんなことがありうるのは知っています。でも、知っていることとできることはちがうんですよね! まさか私にかぎってはいないんです。

一番大事なのは **安全確認** です。
みなさん事故に合わない・事故を起こさないように、元気で生活しましょう。



とっしん'Sコラム



長船美しい森

皆さまの協力のおかげで、5月1日から5月いっぱい、長船美しい森にこいのぼりを泳がすことができました。本当にありがとうございます。皆さまのお目にもとまったでしょうか。地元の人々とも相談しなければなりません、ぜひ来年もやりたいと思っています。で、引き続きこいのぼりを募集します。ぜひお声がけください。

今回も私の拙い行政報告にお付き合いいただきまして、ありがとうございます。ぜひ皆様の感想等、何かの折に声をかけてやってください。

行政 NEWS

とっしん

vol.13

本格的な夏がやって来ましたが、皆様にはお変わりございませんでしょうか？
辺りを見渡すと、田んぼがまるで緑のじゅうたんを敷き詰めたように、輝いています。私はこの景色が大好きです。こんなステキなところに暮らしていることを、本当に自慢に思います。
皆様に市政の場へと送り出していただいて、3年が過ぎました。その間常に、皆様の声を市政に届けていきたい、その思いでやってきました。その思いは、今もこれからも変わることはありません。まだまだ未熟者で、なかなか皆様のお役にたてるところまで行きませんが、これからも常に皆様の声に耳を傾け、訴えていきたいと思っております。
引き続き力強いご支援の程、よろしくお願い申し上げます。
これから、ますます暑い日が続きますが、皆様にはどうか無理をなさらず、ご自愛ください。

2016年6月14日 山陽新聞
東備版に掲載されました。

今回の私の一般質問は

- ・福田保育園の拡張について
- ・公園の整備について
- ・有害鳥獣対策について

を取り上げさせていただきました。

今議会で大きな議案の一つは
議員定数の問題です。

～次期選挙から
議員定数 20 から 18 へ～

選挙1年前になる今議会で、次期選挙の議員定数を決定することになっていました。

5月に開催した議会報告会では、邑久・長船・牛窓のすべての地区で議員定数を削減すべきとの意見がありました。

合併から11年が過ぎ、地方交付税の減額が始まった今、病院40億円・新図書館10億円（合併特例債・交付金等があるので、すべてが借金というわけではありませんが）といった将来への投資的予算が完了した今、財政健全化がまったなしの状況です。

やはり、議員自らが身を切る改革をするべきと考えました。

ただ、「議員が減ると市民の声が市政に届きにくくなる。」また、「議員定数が多い時の方が活発な議論が出来ていた。」などの反対意見は、重く受け止めるべきだと感じました。

公園整備ニーズ調査
来月から子育て世代対象
市は昨年十月策定の地方版総合戦略で、市民要望に基づき子どもが安心して利用できる公園整備を重点事業の一つに掲げる。整備状況をたどした日下俊子氏に対し、インタビューとアンケートによる調査を行い、意見を基に子育て世代が集う場所『子育て広場』を複数設置するための基本構想を策定すると説明。子育て広場は既存の公園の活用も含めて整備を検討する考えを示した。

平成28年第2回（6月）定例会 賛否の公表

○＝賛成 ●＝反対 欠＝欠席 一＝議長職（議長は採決に加わりません）

議案名	議決年月日	採決結果	公明党瀬戸内市議員団					日本共産党瀬戸内市議員団					せとうちクラブ					瀬戸内市民の会					改革					県議会					賛成	反対
			河本裕志	高間直史	島津幸枝	厚東晃央	石原芳高	中村勝行	小野田光	原野健一	馬場政敏	平原順二	竹原幹	川野泰一	日下俊子	廣田均	日下敏久	小谷和志	森俊之	布野浩子	角口圭一	室崎陸海	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	
発議第2号	瀬戸内市議会議員定数条例の一部を改正することについて	H28. 6. 29	原案可決	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	2										

平成 28 年 8 月 1 日発行

発行責任者 瀬戸内市議会議員 くさか としこ

〒701-4273 瀬戸内市長船町磯上 569

TEL/FAX 0869-26-6420 携帯 TEL 090-5702-8336

ホームページ <http://www.kusaka-toshiko.jp/>

【公園の整備について】



『地域の公園で楽しく遊び、集う親子づれ』

これこそ大切にしたい風景だとは思いませんか。

私も子育て中どこの公園に行っていたかという、やっぱり一番は近所の歩いていける公園というか、子育て広場です。そして、子どもを車に乗せてちょっと大きな立派な遊具のある公園に行くのは月に1度か3カ月に1度か、もしかしたら半年に1度ぐらいしか行かなかったような気がします。近所の公園は、予定がない、雨の降ってない日だったら毎日行っていた気がします。

くさかとしこの一言！

公園については、大きな立派な一つの公園より、地域にある身近な公園を大切にしてほしい、そんな街であってほしいというのが私の意見です。

子育て広場は子育て中のお母さんたちが集う場所、そして地域住民も一緒につながっている場所だと思うのです。

公園で同じ地域で子育てをしている仲間を見つけることができ、子育ての悩みを相談し合ったり、「なあんだ、こんなことに悩んでるのは私だけじゃないんだ。」と、随分楽になって救われた思い出があります。

公園の存在価値ってそういうことではないでしょうか。

公園の大きさではないんですね。身近な公園があって、一緒に子育てする仲間がいること、気軽に声をかけたり支えてくれる地域の人がいること、それが子育てに必要なことだと思うのです。

地域のサポートと温かい目、そして何かあったときにはしっかりとサポートをしてくれる行政があれば、そんな街であれば、子育てするお母さんがどんどんふえていくのではないのでしょうか。

瀬戸内市には公園と名のつくものは、瀬戸内市スポーツ公園条例にある邑久スポーツ公園と長船スポーツ公園の2カ所、吉井川河川公園、児童遊園地条例で山田庄の邑久児童遊園地と虫明児童遊園地、長船美しい森にも遊具や芝生広場があります。このほかに地域児童遊園地が考えられます。

そして、スポーツ公園は教育委員会、吉井川河川公園、美しい森は産業建設部、児童遊園地は保健福祉部、地域の子育て広場は子育て支援課ということになります。

こんなにいろいろな部署にまたがっていて、条例も所管も別々というのではとても管理ができないと思います。まず、市として条例や所管を統一して、管理できるよう体制整備に向けて努力します。

とくに地域の身近な子育て広場の維持管理は、現在地域に丸投げです。維持できる地域は、維持管理ができていますが、地域によっては遊具を取り壊しているところもあるように聞いています。

現在の制度では、自治会に対してかかった経費の二分の一、上限が7万円の補助です。これでは不十分だと感じます。

この身近な子育て広場の維持管理を、行政が責任をもってすべきだと考えます。かかった経費の全額を補助すべきと考えます（もちろん、チェックは必要ですが）。

【くさかとしこ】が見た瀬戸内市の行政！

ここからが、本当の行政報告となります。

6月議会では補正予算と条例を審議しました。

その中で議会最終日に、議員発議として提出した、議員定数の変更については1ページで説明しました。今議会で審議された議案の中で、私の気になるのは、新市民病院の使用料についてです。

【有害鳥獣対策について】

くさかとしこの主張！

今年度、鳥獣被害対策協議会そして、鳥獣被害対策実施隊も立ち上がり、3年ぶりに鳥獣被害防止計画も改定された今、もっと市民にもアピールし市民を巻き込んで被害防止に取り組むべきと考えます。

住民同士が情報交換したり、相談し合うことができる被害防止対策ワークショップを開催してはどうかということを提案しました。

地元の磯上でも、『磯上鳥獣被害対策協議会』、なるものを立ち上げました。構成員は磯上の町内会長・土木委員・駆除免許を有する者、等です。

第1回の会議をしました。やはり、被害対策にいちばん効果があるのは、備前や和気がやっているように山を囲むことだという話はでしたが、やはり費用が必要ということで、引き続き行政に費用負担を求めていくことになりました。

瀬戸内市鳥獣被害防止計画に、被害の現状・捕獲計画数が明記されています。磯上においても、実際の被害の状況を調べてみようということになり、アンケートを実施することとしました。お手元にアンケートが届きましたら、何卒、ご協力の程よろしくお願い致します。

アンケートが届かない地域の方でも、ぜひ、被害状況等、何かの折にお聞かせください。

【新市民病院の使用料について】

今議会で、新市民病院の病室の使用料を定める条例が、提出されました。自治体病院の室料を一覧表にまとめてみました。

	特別室	個室	2人部屋
岡山市	21,600円	6,480円、8,640円、10,800円	無料
倉敷市児島	6,300円	2,100円、3,150円	525円
玉野市	7,020円	2,160円、3,020円、3,780円	無料
笠岡市	3,240円、5,400円	1,020円、2,700円	1,080円
井原市	8,640円	4,320円	無料
真庭市	8,640円	3,024円、3,240円	1,080円
高梁市		3,240円、4,320円	無料
備前市備前病院	6,300円	3,150円	無料
備前市日生病院	8,190円	2,730円	無料
備前市吉永病院	4,200円、6,300円	2,100円、3,150円	無料
現瀬戸内市民病院	3,240円	1,836円	無料
新瀬戸内市民病院	(2室) 10,800円	(14室) 5,400円	(8室) 3,240円

いかがですか？

新しいきれいな病院になるのは大変ありがたいことではありますが、ちょっと高いのではないのでしょうか。入院というのは、たいてい何日入院すればいいかわからない場合が多いと思います。

だとすれば、部屋代が高額であることは、ものすごいプレッシャーになるストレスになると思うのです。

私も先日主人が入院して、特別室しか空いていないということで、特別室に2泊ほどしましたが、ゆっくり養生してほしい気持ちとは裏腹に、気が気ではありませんでした。

高いのではないかということ、一生懸命委員会で訴えましたが、

『心配せんでも入る人ははいるんだから。』といわれどうしようもありませんでした。

稼働率の目標は、特別室 90%・個室 80%・2人部屋 85%とのことです。

いくら高い部屋でも、入る人がいなければ収入にはなりません。今後しっかり稼働率をみていかなければいけないと思います。

現在、病院に対して病院経営の収支見通しの提出を依頼しています。しっかりチェックしていきます。

新病院開院後一定期間経過後に、稼働率を精査し部屋料の見直しも考えていく必要があると考えています。